



## 医師育成推進センター長あいさつ



医師育成推進センター長

### 清水 雅仁

技能をもつ専門家集団です。医師、看護師、薬剤師・技師を始め多職種連携が良好にとれ、チーム医療を推進しています。

高次救命治療センター、がんセンター等の中央診療部門も充実し、豊富かつ多様な症例を経験することができます。真摯にそして積極的に学ぶ研修医にとって、本院の研修で得られる沢山のものは、将来にむけた大切な「財産」になるでしょう。多くの指導者（メンター）が、ステップアップへ導いてくれる場を提供します。

岐阜大学の初期研修プログラムの特徴は、多様な研修医の方々のニーズに応じて自分で「最高のコース」を作り上げることができることです。

自主性をもって研修に臨むことでモチベーションを持ち、有意義な研修が可能となります。さらに初期研修のうちから、将来の進路をめざし専門後期研修につながる研修を開始することもできます。今後展開される「新・専門医制度」の研修へのスムーズな連携が可能です。

またコースによっては、県内各地域の病院との間で「たすき掛け研修」も可能です。将来様々な地域で活躍したいという希望をもつ方が、岐阜大学病院の研修を受けながら、初期研修時から地域医療を学びかつ病院との繋がりを持てるのが、本プログラムの魅力です。

将来、みなさんが理想とする医師をめざす上で、岐阜大学の卒業臨床研修プログラムは最適です。当院で活き活きと研修するみなさんに会える日を楽しみにしています。

## 臨床実習・初期臨床研修支援部門長あいさつ



臨床実習・初期臨床研修支援部門長

### 森田 浩之

こうした医師としての素養を身に付けることは最初の初期臨床研修が肝心で、それは生進に亘って大切になるものです。教育にも実績のある多彩なスタッフが多数在籍し、岐阜県民から信頼されている当院で医師としてのキャリアをスタートして、将来は総合力のある人間性豊かな専門医を目指してもらいたいと思います。

## 岐阜大学病院 プログラム

### プログラムの特徴

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と認定医・専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制と岐阜大学に特徴的なセンター医療システムを活用している点が特筆に値する。柔軟な診療科選択や希望変更が可能であり、あらゆる研修ニーズに通年で応えられる。

### 臨床研修の目標の概要

必修科選択により先ずプライマリ・ケアに関する研修の到達目標をクリアし、指導医評価とレポート評価を行う。次いで希望する診療科を自由選択して専門性の向上を図り、後期研修プログラムに前倒し的にリンクさせる。希望者を対象として初年度から認定医・専門医の取得を目指した平行型の研修をプロトコールに従い実践する。

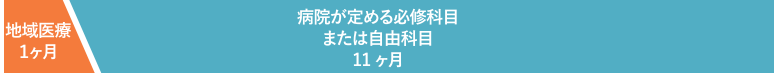
## コース 1

1年目・2年目とも本院で研修

1年目：研修ローテーション（岐阜大学医学部 附属病院）



2年目：研修ローテーション（岐阜大学医学部 附属病院）



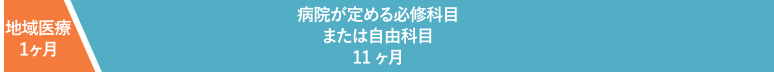
## コース 2

1年目を大学病院で研修し、2年目は協力型臨床研修病院で研修を行う

1年目：研修ローテーション（岐阜大学医学部 附属病院）



2年目：研修ローテーション（協力型臨床研修 病院）



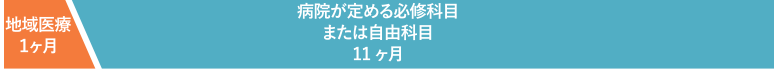
## コース 3

1年目を協力型臨床研修病院で研修し、2年目は大学病院で研修を行う

1年目：研修ローテーション（協力型臨床研修 病院）



2年目：研修ローテーション（岐阜大学医学部 附属病院）



### コース紹介

#### コース 1

岐阜大学医学部附属病院  
2年一貫研修（原則）

#### コース 2

1年目岐阜大学医学部附属病院、  
2年目協力型臨床研修病院から選択

#### コース 3

1年目協力型臨床研修病院から選択、  
2年目岐阜大学医学部附属病院

#### コース 4

救急や外科に特化した外科系重点コース、  
急性期コースを用意

## コース 4 外科系重点コース

外科医を目指す特別コース

将来外科ないし外科系診療科を目指している、もしくは進路が未定ではあるが、外科系に興味を持つ研修医のニーズに適するコースである。研修ローテーションはコース 1 と同様になるが、2年目については将来選択する外科系診療科のプロデュースにより、後期研修につながるよう専門性の向上を図る。

### 外科系重点コースの特徴

外科系選択科目 2科から開始できます（4ヶ月。1科に絞ってもよい）。2年目については特に研修を強化したい診療科のプロデュースのもと協力病院で研修を行うことが可能です。救急3ヶ月の中で1ヶ月間はICU研修ができます。診療科の指導のもと、協力病院の研修期間を長く設定可能（複数病院でも）です。

### 研修例

1年目：研修ローテーション



2年目：研修ローテーション（協力病院研修を地域研修対象病院と重複できる可能性もあり）



● 外科系重点コースでは年に数回実施される内視鏡外科手術トレーニングセンター主催の研修に参加可能。

### 外科系研修科とは

心血管外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺外科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科・疼痛治療科です。

### 協力病院での研修

各診療科での関連病院から各診療科指導医が2年次の短期間研修病院を選択します。（プライマリ・ケアや関連連院で頻度の高い手術症例を経験します）

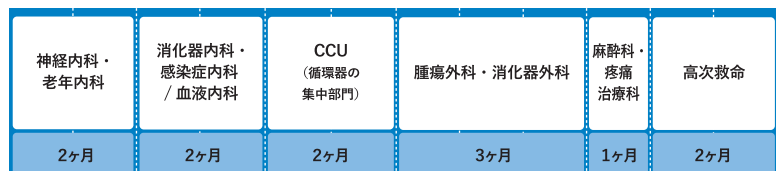
## コース 4 急性期コース

急性期医療を得意とする医師を育成するコース

※研修ローテーションはコース 1 と同様になります。

高次救命治療センターがプロデュースするコースです。外科系、内科系に進むとしても急性期を学ぶ医師のためのコースです。

下記のスケジュールは一例です。最終的には相談して決定します。



病院が定める必修科目：外科系2ヶ月 ※、小児科1ヶ月、産婦人科1ヶ月  
（※：第1外科、第2外科から1科1ヶ月、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科から2科各0.5ヶ月または1科1ヶ月）

## 岐阜大学病院地域連携 プログラム

### プログラムの特徴

東濃地区や飛騨地区出身の地域枠学生に推奨するプログラムである。東濃地区や飛騨地区の研修病院と岐阜大学病院とのたすき掛け研修を可能としたプログラムである。東濃地区（岐阜県立多治見病院・土岐市立総合病院・中津川市民病院・東濃厚生病院）、飛騨地区（久美愛厚生病院）の5つの協力型病院と新たに連携した、プライマリ・ケア研修と認定医・専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用している点に特色がある。

### 臨床研修の目標の概要

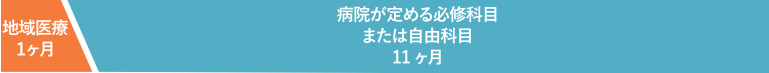
出身地区の研修病院とのつながりを早期につくり地域医療を学ぶこと、地域病院と岐阜大学との協力により行う後期研修、専門医研修につながる初期研修とする。

## 地域連携プログラム

1年目：研修ローテーション



2年目：研修ローテーション



※1年間は上記5病院の中から希望の協力病院で研修し、残りの1年間大学病院での研修とする。希望により協力病院と大学病院のどちらの研修を先に行うかを選択することが可能である。

### 連携先での研修について

岐阜県立多治見病院・土岐市立総合病院・中津川市民病院・東濃厚生病院・久美愛厚生病院の中から選択する。また各たすき掛け協力病院が連携する協力病院・施設での研修も可能である。

## 岐阜大学病院周産期 プログラム

### プログラムの特徴

協力型病院と連携したプライマリ・ケア研修と認定医・専門医の取得を同時に視野に捉えたオーダーメイド構成になっており、豊富な指導医体制とセンター医療システムを活用している点に特色がある。一般研修に加えて、周産期ケアができる小児科医、新生児ケアができる産科医の育成を目指す。

### 臨床研修の目標の概要

周産期に特化しているが、プライマリ・ケアに関する研修到達目標を先ずクリアすることを条件とする。次いで、地域医療も包含した幅広い周産期と新生児期ケアを中心とした研修を行い、関連病院への派遣研修も含んだNICU研修を実践する。

## 周産期プログラム

1年目：研修ローテーション



2年目：研修ローテーション



### SUPPORT

あなたは10年後  
どんな医師に  
なっていたい  
ですか？

## 専門医研修支援部門長あいさつ



専門医研修支援部門長

### 岩田 尚

2018年より日本専門医機構による新しい専門医制度が開始されます。現在の学会による専門医認定から第3者機関である専門医機構により専門医が認定されることとなります。当大学病院では、各診療科主導により19の基本領域の専門医はもちろんのこと、基本領域の専門医取得後に目指す subspecialty 専門医の研修プログラムが整備されつつあり、岐阜県の専門医育成の中核となる施設です。従いまして当部門では、専門医を志す若手医師にわかりやすいように、どの診療科がどのような専門医研修プログラムを準備しているかをお知らせする役割を担っています。希望される専門医に関して診療科のプログラム担当者と適切に情報交換ができるように橋渡しします。

お気軽にアクセス頂ければ、先生方の今後のキャリアパスについて親身にご相談に乗れるかと思っておりますので、よろしくご活用いただければ幸いです。

## 専門医取得までのサポート体制

### 岐阜県医師育成・確保コンソーシアムについて

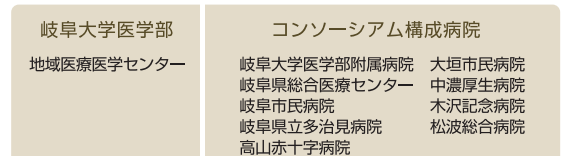
岐阜大学医学部と県内9構成（＝幹事）病院が中心となり、医師育成を通じた地域医療の確保を目指して結成された協議会です。コンソーシアムでは、県内の医療機関での臨床研修と、その後のキャリアアッププログラムを提供し、医師が安心して自分自身の成長を実感できるような医療現場となるよう、施設間での調整を行っています。



### 医師会 連携

### 協力医療機関 連携

### 医師育成・確保コンソーシアム



### 臨床研修プログラム作成

### キャリアパス作成

### 初期臨床研修医

### 後期研修医等

※現在の各診療科等のプログラムについては、医師育成推進センター HP から、専門研修プログラムを参照。